

---

# 暗闇の支配者

テト

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

暗闇の支配者

### 【Nコード】

N7750Z

### 【作者名】

テト

### 【あらすじ】

グリモアにより夜を支配された世界、人間の行動範囲は限られ、夜にガーデンの勢力区域の外に出ることはできない、出れるのは唯一検地夜英団のみ…

主人公ルエラ・ビエストは傭兵育成学校を卒業後検地夜英団へと入団し、グリモアとの戦いを選んだ、仲間と共にグリモア討伐へと向かう！ルエラと仲間の運命は！？

## 悪夢の始まり

それは静かな夜だった

いや、静かな夜のはずだった

「う、うわあ〜」

「きゃ〜〜!!」

グチャ!!

グチヨ!!

目の前で人間がいと簡単に殺されていて  
月夜の晩に鈍い音と叫び声だけが響く、

「助けてくれ!」

ドス!!

助けを求めたつて無駄だ、新米の俺たちが自分以外のやつのことなんてかまっつてられるわけがない、

「みんな散れ!!」

百戦錬磨の隊長ですら手におえず退去命令をだした

「一人でも多く生きのびろ!!」

それが隊長の最後の言葉、俺たちのためにおとりとして闇に消えた、それでも俺たちが逃げるには足りず、多くの仲間が犠牲になっていく

はあ、はあ、  
仲間の屍を飛び越えて  
命かながら木陰に身を隠した

「レイン、レイン！！助けてくれ！！」

やめろ！！

俺の名を呼ぶな！！

ブチユ！！

俺のすぐ後ろでまた誰か死んだ、声なんて完全に裏返っていて、誰が叫んだのかなんてわからない

怖かった、恐ろしかったしかし不思議と涙は出てこなかった  
人間本当に極限の状況に立たされると涙を流すことも忘れてしまう

すぐ後ろで聞こえる叫び声が苦痛で、

俺はその場から逃げだし数十メートル離れた木陰に身をひそめた

「く、くるな！！」

「ぎあゝゝ！！」

ここでも、声が聞こえる俺は目と耳を閉じた

奴らに手も足もでない

こんなはずじゃあないんだ！

こんなはずじゃ …

目を閉じても仲間が殺され、血の海となっているあの地獄絵図は目に焼き付いて離れなかった

早く終わってくれ、

早く …

…しばらくして音は鳴り止んだ、

何ごともかったように静かな月夜の晩にもどりつつある

「 ……そうか、日の出が近いのか、」

安心した途端足の力がぬけて、その場にくずれた

「 ……ごめんみんな」

やっと涙が溢れた、仲間がたくさん死に、わけがわからぬまま、全滅した、おそらく誰一人奴らを倒せていないだろう、

「俺は誰一人守ることができない、」

…何人生き残っているだろう、もしかしたらこの部隊で生き残ったのは俺一人なのかもしれない

涙は拭いても拭いても流れてきた、

自分の無力よりも、悲しみの中で自分の鼓動を感じる、自分が生きて  
いる喜びに涙が出た

それが悔しかった

それでも、それでもガーデンへ戻らなければならない、  
みんなの心を持ち帰ることが俺の指名、そうだ、ここで俺が帰らな  
けばみんなはただの無駄死になっちゃってしまうんだ、  
流れる涙を押し殺し、自分自身に言い聞かせた、

「…みんなで帰ろう」

決意を固め

一歩を踏み出し、顔を上げた俺は ……

「…あ…ああ  
」

………

⋮

奴らと目が合った

⋮

⋮

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7750z/>

---

暗闇の支配者

2011年12月25日02時49分発行